



2024 年 12 月 17 日

スズキ、インドで四輪車の年間生産 200 万台を達成

スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社（以下マルチ・スズキ）は、2024 年暦年（1～12 月）の四輪車生産 200 万台を 12 月 16 日に達成しました。暦年・年度を通じ、スズキの生産国で 1 年間の生産台数が 200 万台を超えるのは初めてです。

マルチ・スズキは 1983 年 12 月に前身のマルチ・ウドヨグ社で生産第一号車「マルチ 800」をラインオフして以来、インド四輪車市場の拡大に合わせて成長し、2024 年 3 月に累計生産 3,000 万台を達成しました。また近年ではインド国内だけでなく、インドからの輸出も加速しており、2024 年 11 月には累計輸出 300 万台も達成しています。

現在スズキはインドにおいて、ハリヤナ州のグルガオン工場、マネサール工場、およびグジャラート州のグジャラート工場の 3 つの生産拠点があり、年間生産能力は 235 万台にのびります。さらに、今後のインド四輪車市場の拡大に備え約 400 万台の生産能力を確保できるよう、ハリヤナ州のカルコダ新工場を 2025 年に稼働開始する予定です。また、グジャラート州にもグジャラート新工場を計画しています。

以上